

令和 3 年 9 月 27 日

利用医各位

松阪地区医師会臨床検査センター
保健医療センター

臨床検査センター「メモ」(No.248)

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
外注先の(株)SRLの変更案内を掲載いたします。

記

- [1] 下記の検査項目におきまして、9 月 30 日ご依頼分をもって受託中止となります。

●TSH レセプター抗体 (第 3 世代)

代替項目：○TSH レセプター抗体 [CLEIA]

※センターメモ No.245 に記載、項目詳細は裏面参照してください。

●リポ蛋白分画 (ポリアクリルアミドゲルディスク電気泳動法)

代替項目：○リポ蛋白分画 (アガロースゲル電気泳動法)

● TSHレセプター抗体〔CLEIA〕

甲状腺の濾胞上皮細胞膜に存在する甲状腺刺激ホルモン(Thyroid stimulating hormone : TSH)の受容体に対する自己抗体であるTSHレセプター抗体(TSH receptor antibody : TRAb)は、TSHレセプターと結合することにより甲状腺ホルモンの合成を促進し、バセドウ病における甲状腺機能亢進症の発症要因となります。

TSHレセプター抗体の測定は、甲状腺機能亢進症におけるバセドウ病の鑑別診断に有用です。

▼検査要項

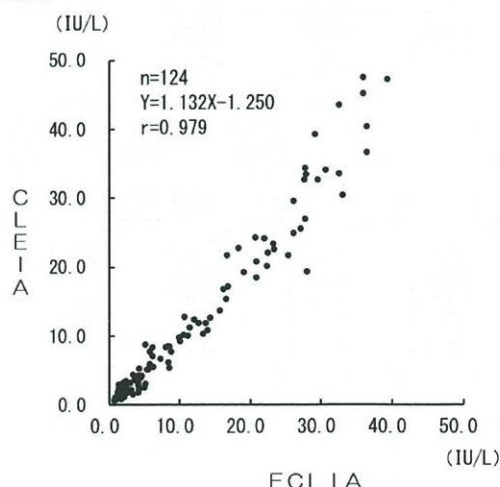
検査項目名	TSHレセプター抗体〔CLEIA〕
項目コード	X702 8
検体量	血清 0.8 mL
容 器	S09→A00 (X) ポリスピッツ
保 存 方 法	冷蔵保存してください
所 要 日 数	2～4 日
検 査 方 法	CLEIA
基準値(単位)	2.0未満 (IU/L)
報告範囲(単位)	0.5未満、0.5～49.9、50.0以上 (IU/L)
桁数	有効3桁、整数8桁、小数1桁
検査実施料	226点 (「D014」自己抗体検査「26」)
判断料	144点(免疫学的検査判断料)
備 考	TSHレセプターのTSH結合部位を認識するM22抗体(抗TSHレセプターモノクローナル抗体(ヒト))を用いた第3世代TRAbです。

●参考文献

矢野 美沙希, 他: 医学と薬学 77 (5) : 793～804, 2020. (検査方法参考文献)

古田島 伸雄, 他: 日本臨床検査自動化学会会誌 39 (1) : 39～43, 2014. (臨床的意義参考文献)

●相関



(カットオフ値による一致表: 単位 IU/L)

		ECLIA		計
		2.0≤	<2.0	
CLEIA	2.0≤	86	2	88
	<2.0	11	25	36
計		97	27	124

2021年4月1日発行分より報告範囲および桁数の情報を追記してご案内いたします。